

校長ブログ No.7	つながり	2024 年 6 月 5 日 発行者 大阪市立田辺中学校 校長 井寄 芳春
-----------------------------	-------------	--

リーダーシップについて考える

4 月 25 日(月)以来の運動場での全校集会となりました。6 月になり、気温の上昇も続きます。水分補給、休養等、熱中症対策をしっかりとってください。あわせて、バランスの良い食事や適度な運動・睡眠などを通して、暑さに負けない体づくりも大切にしてください。

さて、今日は、「リーダーシップ」についてのお話をします。チームとして、何らかの成果を出していくためにリーダーシップはとても大切です。すでに田辺中学校では、各クラスで、学年で、生徒会で、部活動で、さまざまなリーダーが活躍し、優れたリーダーシップを発揮しています。この 2 か月、チーム田辺として、すばらしいまとまりをみせています。

リーダーシップが発揮されるために、大切になってくるのがフォロアーシップです。フォロアーシップには、支える・補佐する・協力するという意味があります。リーダーを支え、いっしょになって考え、行動する。ときには提案することがフォロアーシップです。リーダーシップが豊かに発揮されるためには、豊かなフォロアーシップが欠かせません。いいチームは、リーダーシップもフォロアーシップもともに生き生きと発揮できているチームです。田辺中学校はすでに、リーダーシップとフォロアーシップががっちりとかみ合っていると思います。

一方で、現在のように、大きく変化する時代、また、未来が予測しにくい時代では、一部の権限をもった人たちだけではなく、状況に応じて、誰もがリーダーシップを発揮することが求められるようになってきています。

このことは、すでに様々な場面で見られます。

たとえば、道に倒れている人を救助するシーンです。その時、気づいた誰かが、その人のところに行って「どうしましたか？」と尋ねます。返事がなければ応援を求めます。まわりの人が 119 番に通報します。みんなで協力して救命措置をすることもあるでしょう。このとき、誰がリーダーかということではなく、全員が役割を担い、誰もがリーダーシップを発揮しています。

サッカーの試合中、ピッチの上では、キャプテンやコーチの指示を待っていては、試合に勝てません。常に状況が変化するピッチの上では、それぞれの人が役割を果たし、気づいたことを声を出し合ってチーム全体で勝利を目指さなければなりません。

リーダーシップは、いつでも、すぐに発揮できるものではなく、練習が必要です。そのために、フォロアーシップが大きな意味を持つことと思います。目的や目標をみんなで共有しながら、気づき、考えて行動すること、協力することを大切にしていきましょう。

※全校集会での講話の内容に加筆・修正しています。